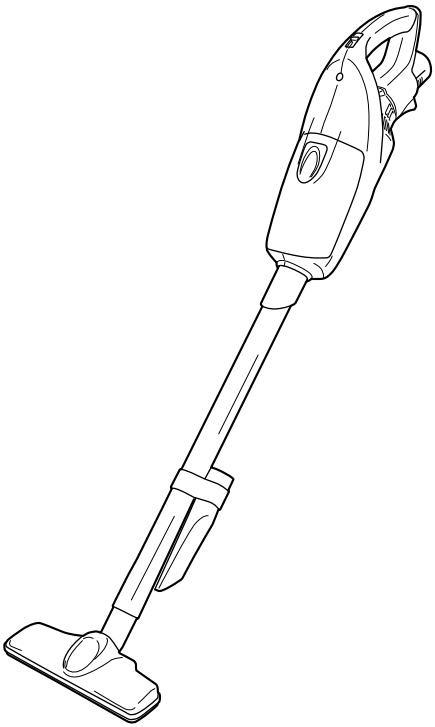
RYOBI

充電式クリーナ

BHC-1000 取扱説明書



もくじ

■安全上のご注意 …… 1～6
■各部の名称・仕様 …… 7
■付属品・用途 …… 8
■別販売品 …… 9
■充電について …… 10～13
■使い方 …… 14～20
■保守と点検 …… 20～21
■故障かなと思ったら …… 22

Li-ion
リチウムイオン電池は
リサイクルへ

このたびは、リョービ 充電式クリーナをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

6986128

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「危険」と「警告」と「注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

■危険表示・警告表示・注意表示について

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 危険	誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。
⚠ 警告	誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
「危険」・「警告」・ 「注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「注」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■絵表示について

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。	禁止　 分解禁止　 水ぬれ禁止
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。	必ず守る　 よく読む　 点検・確認

⚠危 険

安全作業のために

禁止

指定した電池パック以外は使用しないでください。

電池パックは火への投入、加熱をしないでください。

電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、上に物を置いたり、分解・改造をしないでください。

電池パックの端子部を金属などで接触させないでください。

電池パックを金属と一緒に保管しないでください。

電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

・発熱、発火、破裂の恐れがあります。

電池パックは指定以外の充電器で充電しないでください。

・電池の液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。

電池パックを電源コンセントや、車のシガレットコンセントなどに直接接続しないでください。

・高い電圧が加えられることによって、感電したり、過大な電流が流れ、電池が漏液、発熱、破裂、発火する原因となります。

電池パックは指定の充電クリーナ以外で使用しないでください。

・指定以外の用途に使いますと、電池パックが破損したり、発熱、破裂、発火の原因となります。

⚠警 告

禁止

次のような物は吸わせないでください。

・灯油、ガソリン、たばこの吸いがらなどは火災の原因になります。

・除湿剤、多量の粉体（消火器の粉など）、ペットなどの排泄物がついたもの、水や液体、湿ったゴミ、金属粉、ガラス、ピン、針、つまようじなどは故障の原因になります。

⚠警 告

禁止

機体の吸込口、排気口をふさいだ状態で使用しないでください。
・モーターの温度が異常に上昇し、部品の変形やモーター損傷などの故障の原因になります。

水ぬれ禁止

水洗いや風呂場での使用は絶対にしないでください。
・感電する場合があります。

分解禁止

絶対に分解したり修理・改造しないでください。
・発火したり、異常作動してけがをすることがあります。

必ず守る

お手入れや点検の際は、本体より電池パックを取外してください。
・不意に始動することがあります。

禁止

電池パックは発熱、発火、破裂の恐れがありますので、次のことはしないでください。
・充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
・周囲の温度が 0℃未満、または 40℃以上になる場所では電池パックを充電しないでください。
・換気の良い場所で充電してください。
・電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
・電池パックを電子レンジに入れないでください。
・使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
・使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。
・電池パックが漏液したり、異臭がするときは直ちに火気より遠ざけてください。
・雨や水に濡らさないでください。

水ぬれ禁止

禁止

作業場の周囲状況も考慮してください。
・本体、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
・作業場は十分に明るくしてください。
・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。

⚠警 告

必ず守る

次の場合は、スイッチを切り、本体から電池パックを取外してください。
・使用しない、または修理する場合。
・その他危険が予想される場合。

必ず守る

指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
・この取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

必ず守る

電池パックの液が目に入ったら直ちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。
・失明の恐れがあります。

禁止

火災の恐れがありますので、次のようなことはしないでください。
・段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。火災の恐れがあります。
・風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物をさし込まないでください。感電、火災の恐れがあります。
・綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。火災の恐れがあります。

禁止

ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
・爆発や火災の恐れがあります。

禁止

充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

充電器のバッテリ装着部には充電用端子があります。金属片、水などの異物を近づけないでください。

⚠注 意

禁止

使用しない場合は、きちんと保管してください。
・本体や電池パックを、周囲の温度が 45℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

よく読む

充電式クリーナは、注意深く手入れをしてください。
・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

必ず守る

充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

必ず守る

必ず守る

屋外使用に合った延長コードを使用してください。
・屋外で延長コードを使用する場合は、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルを使用してください。

必ず守る

電池が漏液して液が皮膚や衣服に付着した場合には、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
・皮膚がかぶれたりする原因になるおそれがあります。

必ず守る

電池パックの端子が汚れたら乾いた布で拭き、端子をきれいにしてから使用してください。
・充電クリーナとの接触が悪くなり電源が切れたり、充電されなくなることがあります。

必ず守る

電池パックには危険を防止するための保護装置が組み込まれています。保護装置にダメージを与えるような静電気が発生する場所で使用しないでください。
・保護装置が壊れ、電池パックが発熱、破裂、発火する原因となるおそれがあります。

⚠注 意

必ず守る

損傷した部品がないか点検してください。

・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
・スイッチで始動および停止操作の出来ない場合は、使用しないでください。

分解禁止

充電式クリーナの修理は、専門店に依頼してください。

・サービスマン以外の人は本体、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行なわないでください。
・本体が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検･修理に出してください。
・この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。

必ず守る

・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

リチウムイオン電池の回収にご協力ください。

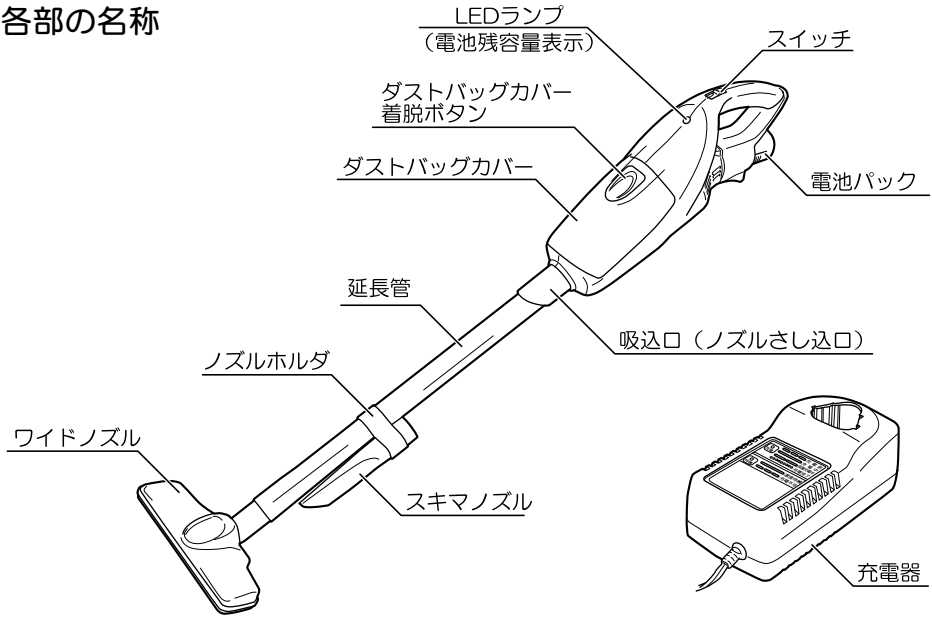
左のマークはリサイクルができるリチウムイオン電池を使用していることを表しています。リョービグループでは、希少資源のリサイクル活動と環境保護のため、使用済みのリチウムイオン電池の回収を行なっています。
不要になったリチウムイオン電池（電池パック）は、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお持ちくださるようお願いいたします。

⚠注 意

・不要になったリチウムイオン電池（電池パック）をそのまま放置されますと、端子部分のショートにより発熱することがありますので、端子部分にビニールテープなどを貼って短絡防止をしてください。

各部の名称・仕様

●各部の名称



●仕様

●本体

- 電圧 …… 10.8 V
- 連続使用時間（注1）　標準（LOW） ……18 分
  強（HIGH） ……13 分
- 集じん容量　ダストバッグ …… 0.5 ℓ
  紙パック …… 0.33 ℓ
- 吸込仕事率 ……14 W
- 機体寸法（長さ×幅×高さ） … 455（970）（注2）× 121 × 155 mm
- 質量（電池パック含む） …… 1.0 kg

（注 1） 作業条件により、連続使用時間は異なります。
（注 2）（ ）内の数字は延長管、ワイドノズルを取付けた状態の寸法です。

●電池パック (B-1013L)

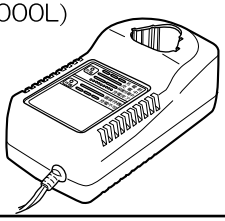
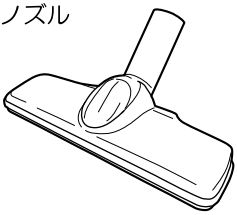
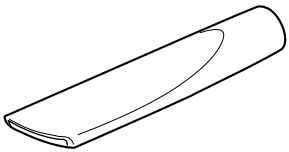
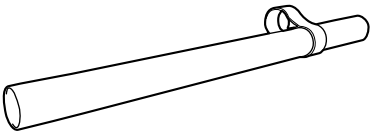
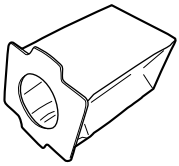
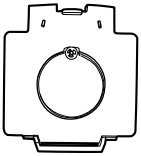
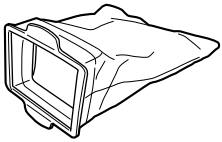
- 電圧 …… DC10.8 V
- 電池 …… リチウムイオン電池
- 容量 …… 1,300 mAh
- 質量 ……0.17 kg

●充電器 (UBC-1000L)

- 電源 ……AC 100V 50/60Hz
- 定格出力電圧 …… DC 10.8 V
- 消費電力 ……85 VA
- 標準充電時間 …… 30 分
- 質量 …… 0.45kg

付属品・用途

●付属品

・充電器 (UBC-1000L) 	・ワイドノズル 
・電池パック (B-1013L) 	・スキマノズル 
・延長管（ノズルホルダ付） 	・紙パック（10 枚入）  微細な粉じんなどの吸込みに ※ 多量の粉体を吸引すると故障の原因につながりますので、こまめに紙パックを交換してください。
・逆止板（本体取付け）  （注）ゴミ捨て時に誤って捨てないでください。	・ダストバッグ（本体取付け）  比較的粒子の大きなゴミやほこりなどの吸込みに

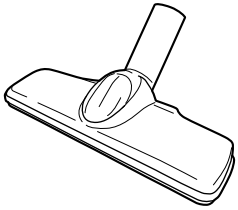
●用途

・一般家庭の清掃
・ホテル、ビル、大工現場の清掃
・車内の清掃

別販売品

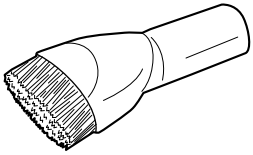
・別販売品の詳細（種類・色調など）につきましては総合カタログまたはホームページを参照していただくか、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

・じゅうたん用ブラシ

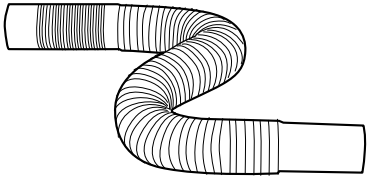


・棚用ブラシ

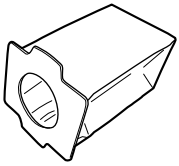
・丸ブラシ



・フレキシブルホース



・紙パック（10 枚入）



微細な粉じんなどの吸込みに

※ 多量の粉体を吸引すると故障の原因につながりますので、こまめに紙パックを交換してください。

充電について

⚠ 危 険

禁止

指定した電池パック以外は使用しないでください。

電池パックは指定以外の充電器で充電しないでください。

・電池の液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。

⚠ 警 告

禁止

正しく充電してください。

・充電器は指定された電圧の電源を使用してください。
・直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
・周囲の温度が 0℃未満、または 40℃以上になる場所では電池パックを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
・電池パックは換気の良い場所で充電してください。充電中、電池パックや充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
・段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。火災の恐れがあります。
・風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類､燃えやすい物をさし込まないでください。火災の恐れがあります。
・綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。感電、火災の恐れがあります。
・使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

禁止

ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。

・爆発や火災の恐れがあります。

充電について

⚠ 注 意

必ず守る

禁止

充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

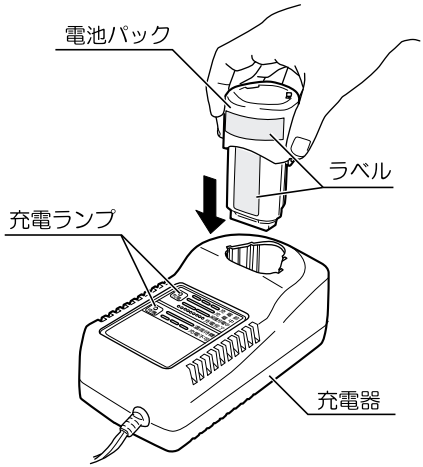
・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。

屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

●充電方法

・充電中は充電器本体に多少の熱を持ちますが性能には影響ありません。
充電状態は充電器のランプの点滅で示しています。（12 ページ　表 1）



1. 充電器の電源プラグを電源コンセントにさし込みます。
2. 電池パックを充電器のさし込み口にしっかりとさし込みます。電池パックのラベル面を右図の向きにしてさし込んでください。（充電ランプの表示を確認ください。）
3. 充電が完了したら電池パックを充電器から抜取ります。
4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

（注）

・充電中、テレビ･ラジオなどに雑音が入ることがあります。この場合、充電器をテレビ･ラジオから離すか、別のコンセントを使用してください。
・充電途中で電池パックを抜取った場合、３秒以上の間隔をおいて電池パックをさし込んでください。充電器内部のコンピューターが、電池パックの抜取りの確認に３秒の時間が必要です。時間が短すぎる場合、充電を開始しないことがあります。
・リチウムイオン電池は、電池パックの温度が 0℃～ 40℃の間で充電できますが、電池パックの温度が 5℃以下の場合は充電完了までの時間が長くなります。

（UBC-1000L　充電ランプ表示）　表1

対応ランプ	表示モード	点　滅　周　期	状　　態
充　電 （赤色）	充電前	中点滅 ▬ ▬ ▬	充電器をコンセントにさし込んだ状態。
	充電中	点　灯 ▬▬▬▬	充電している状態。
	保護充電中	長点滅 ▬▬ ▬▬	電池保護のための初期充電状態。
	充電完了	短点滅 ●●●●●●●●	充電が完了した状態。
待　機 （黄色）	温度待機	点　灯 ▬▬▬▬	電池パックの温度が充電に適した温度でない状態 ・充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
	充電不可	中点滅 ▬ ▬ ▬	充電できない状態。 ・電池寿命または電池パックの故障が考えられます。

注）待機ランプと充電ランプは同時に点灯しません。

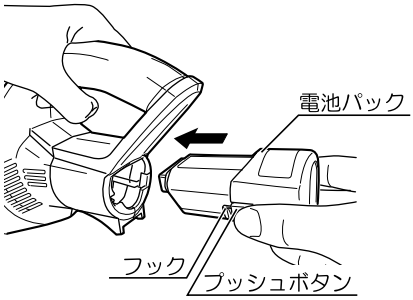
●電池パックの取付け、取外し

（取付け）

・矢印方向にまっすぐさし込んでください。
カチッと音がしてフックが確実にかかるまでさし込んでください。しっかりと固定されたことを確認してください。

（取外し）

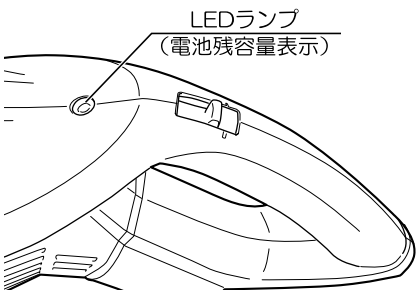
・両側のプッシュボタンを押さえて、まっすぐ抜いてください。



●電池残容量の確認

・スイッチを入れると 15 秒間 LED ランプが点灯します。LED ランプの点灯により電池の残容量を確認することができます。
LED ランプの表示内容は下表の通りです。

LED ランプ表示	電池状態
▬ 緑　点灯	満充電の状態
●●● 緑　点滅	まだ半分使用できます
●●● 赤　点滅	充電をおすすめします
▬ 赤　点灯	電池切れ



充電について

●電池寿命について

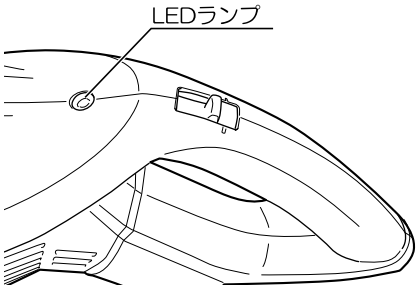
・正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合には、電池寿命がつきたものとお考えいただき新しい電池パックをお買い求めください。

●電池パックを長持ちさせるには

・電池容量が少ない状態で放置しないでください。（LED ランプが赤点滅の場合、充電をおすすめします。）
・満充電状態の電池パックを再度充電しないでください。
・長期間（6 ヶ月以上）ご使用にならない場合は、充電した状態で保管してください。
・電池パックを保管する際は、必ず充電器から取外して保管してください。

●保護回路作動 / 電池切れ

・本機には本体および電池寿命を保つため保護回路を搭載しており、保護回路が働いているときは動きません。また、電池切れの場合も動きません。
本体が動かないときは、スイッチを入れ LED ランプの点灯状態を確認のうえ、原因を取除いてください。



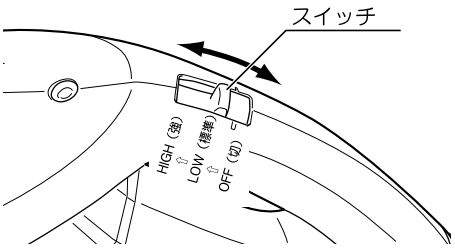
本体が動かなくなった		
LED ランプ状態	赤　点灯	赤と緑の交互の点滅
原　因	電池切れ	電池パックの温度が高い
処　置	充電する	電池パックを冷やす
処置後も異常がある場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にお持ちください。		

使い方

●スイッチの扱い方

・吸込みの強さを『LOW:標準』と『HIGH:強』の２段階に切換えできます。
スイッチは手前で切れ、１段目で『LOW：標準』、２段目で『HIGH：強』になります。

（注）本商品には本体制御用の電子回路が搭載されています。そのためスイッチを入れた後、モーター起動が一瞬遅れますが、故障ではありません。

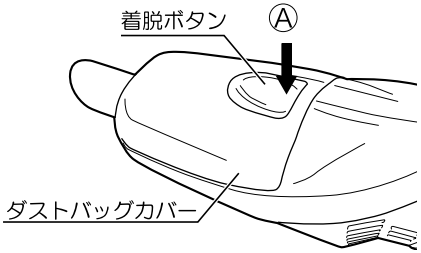


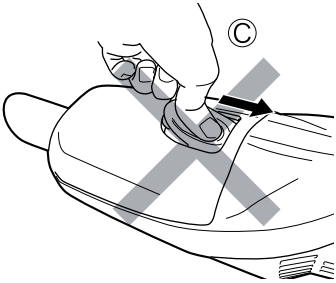
●ダストバッグカバーの取外し、取付け

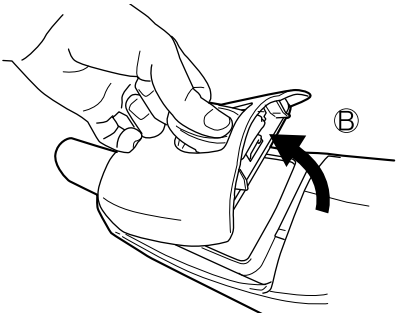
（取外し）

・ダストバッグカバーの着脱ボタンのⒶ部を押し、着脱ボタンをつまみながらⒷの方向へダストバッグカバーを開けて取外します。

（注）ダストバッグカバーの着脱ボタンをⒸの方向へ強く引っ張らないでください。着脱ボタンが脱落する恐れがあります。

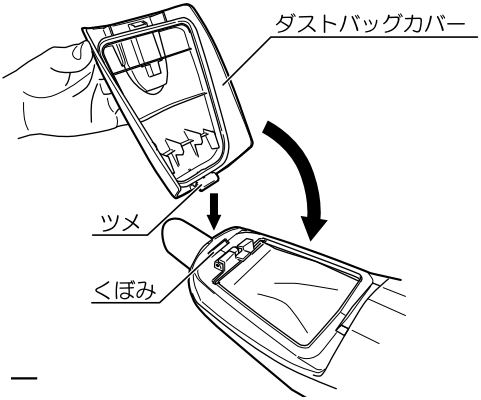






（取付け）

・ダストバッグカバーのツメを本体のくぼみにさし込んだ後、ダストバッグカバーをカチッと音がするまで閉めてください。



使い方

●ダストバッグと紙パックについて

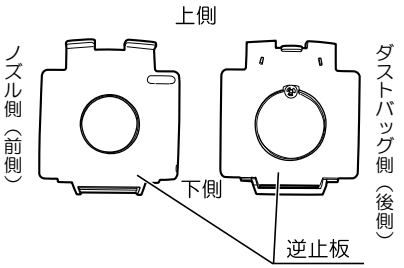
・ご使用の際には、ダストバッグまたは紙パックのどちらかを取付けてご使用ください。

ダストバッグ： 比較的粒子の大きなゴミなどの吸込みに。 紙パック： 微細な粉じんなどの吸込みに。

・逆止板はダストバッグまたは紙パックのどちらを取付ける場合も使用します。
・ダストバッグは洗浄して繰り返し使用できます。
・紙パックは使い捨てです。ゴミが溜まりましたら紙パックごと捨ててください。

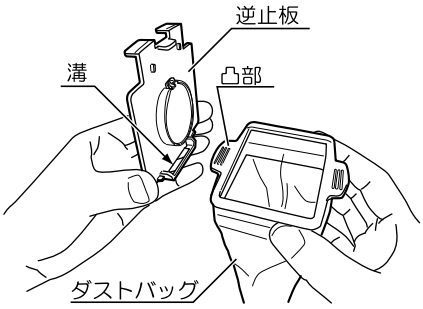
●ダストバッグの取付け方

・ダストバッグの取付けには逆止板を使用します。上下方向の区別がありますので気をつけてください。

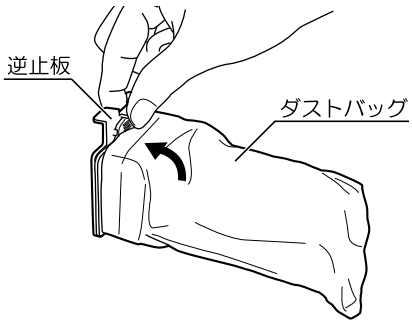


1. ダストバッグカバーを取外します。

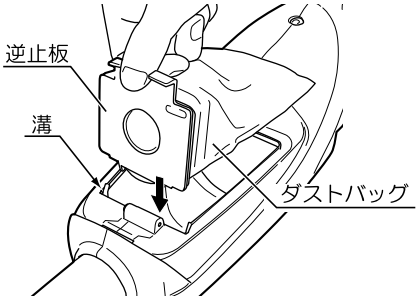
2. 逆止板下側の溝にダストバッグの凸部をさし込みます。（ダストバッグには上下の区別はありません。）



3. 逆止板とダストバッグの枠を重ね合わせます。



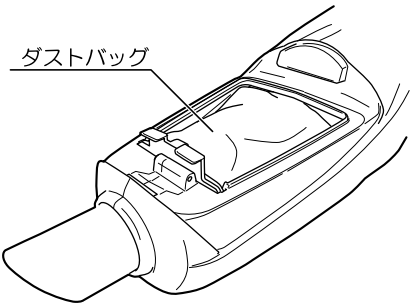
4. 逆止板とダストバッグをいっしょに本体の溝に奥までしっかりさし込みます。



5. ダストバッグの布側を本体ケースに入れます。

（注）ダストバッグを入れ忘れたり、奥までしっかりさし込まれていなかったり、破れたダストバッグを使いますとモーター故障の原因になります。

6. ダストバッグカバーを取付けます。

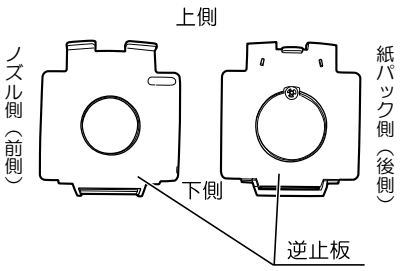


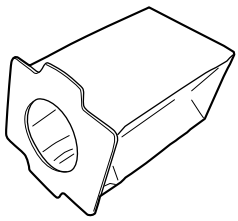
●紙パックの取付け

・紙パックの取付けにも逆止板を使用します。上下方向の区別がありますので気をつけてください。

1. ダストバッグカバーを取外します。

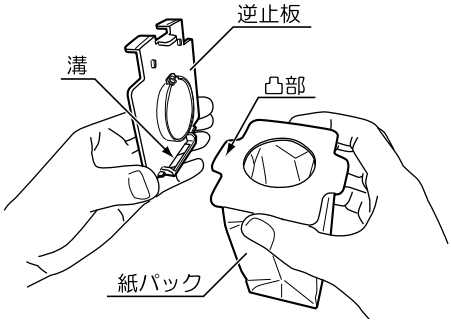
2. 逆止板にセットする前に紙パックを広げてください。



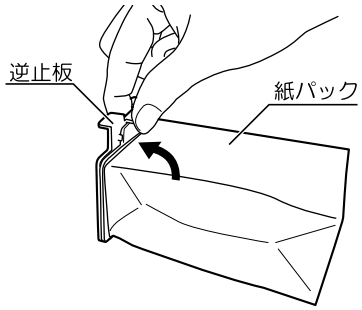


使い方

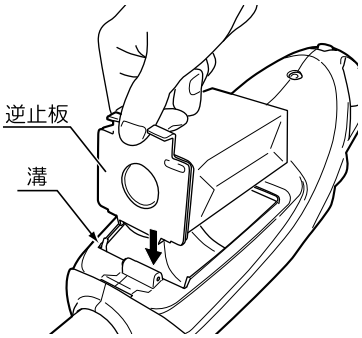
3. 逆止板下側の溝に紙パックの凸部をさし込みます。（紙パックには上下の区別はありません。どちらか一方の凸部をさし込んでください。）



4. 逆止板と紙パックの枠を重ね合わせます。



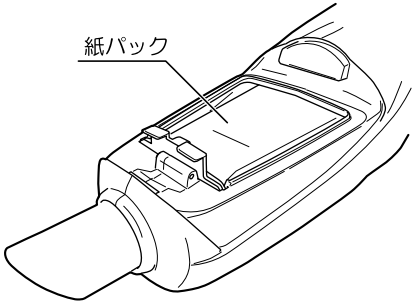
5. 逆止板と紙パックをいっしょに本体の溝に奥までしっかりさし込みます。



6. 紙パックの袋側を本体ケースに入れます。

（注）紙パックは使い捨てです。ゴミが溜まりましたら紙パックごと捨ててください。

7. ダストバッグカバーを取付けます。



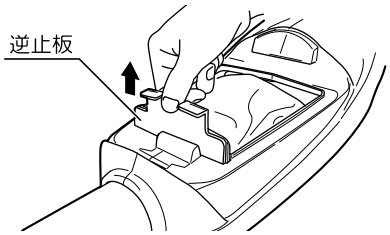
●ゴミの捨て方

1. ダストバッグカバーを取外します。

2. 逆止板とダストバッグまたは紙パックをいっしょに引抜きます。

3. 逆止板を取外してからダストバッグの中のゴミを捨ててください。
   紙パックは紙パックごと捨ててください。
   本体ケース内に残ったゴミ、ほこりは、別の掃除機などを使用して丁寧に取除いてください。

（注）逆止板を誤って捨てないでください。



●作業例

⚠ 警 告

必ず守る

・ワイドノズルや延長管は使用中に抜けないように、ねじりながらしっかりとさし込んで取付けてください。

禁止

・次のような物は吸わせないでください。
灯油、ガソリン、たばこの吸いがらなどは火災の原因になります。
除湿剤、多量の粉体（セメント粉、トナーなど固化するもの、カーボン粉など導電性の微粉じん、コンクリート粉など）、ペットなどの排泄物がついたもの、水や液体、湿ったゴミ、金属粉、ガラス、ピン、針、つまようじなどは故障の原因になります。

（注）ゴミを溜めすぎると吸引力が低下しますので、早めにゴミを捨ててください。

●ちょっとした掃除に

・こぼした粉などの吸込みは直接本体吸込口で吸込んでください。

●ワイドノズル

・テーブル、家具、棚などの上を掃除するとき、ワイドノズルを本体吸込口に直接さし込んで使用してください。

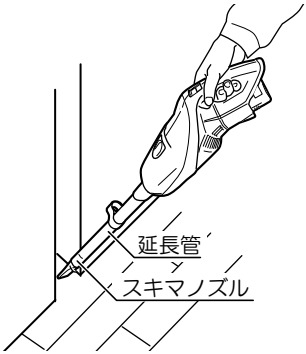
使い方

●ワイドノズル＋延長管

・畳、じゅうたん、床など低い所を掃除するとき、本体吸込口とワイドノズルの間に延長管をさし込めば立ったままの姿勢で楽に掃除できます。

●スキマノズル＋延長管

・家具の奥など本体があたって入らないときや高い所のすき間などを掃除するときは、スキマノズルと本体吸込口の間に延長管をさし込んで使用してください。



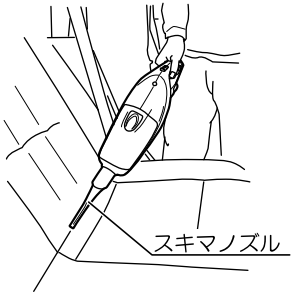
●フレキシブルホース（別販売品）

・車内など狭い場所や家具の奥など本体があたって入らない所を掃除するときは、柔軟性のあるフレキシブルホースを本体吸込口にさし込んで使用してください。

（フレキシブルホース＋スキマノズル使用）

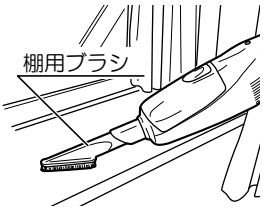
●スキマノズル

・車内や家具のすき間およびサッシの溝などを掃除するとき、スキマノズルを本体吸込口に直接さし込んで使用してください。
※小石は吸込めない場合があります。



●棚用ブラシ（別販売品）

・棚や家具と家具の間の狭い所の掃除に、棚用ブラシを本体吸込口に直接さし込んで使用してください。

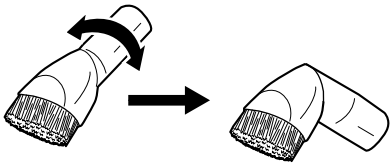


●じゅうたん用ブラシ（別販売品）

・じゅうたんに付いた糸くずなどを取るのに便利です。

●丸ブラシ（別販売品）

・ヘッドが回るので網戸の掃除などに便利です。

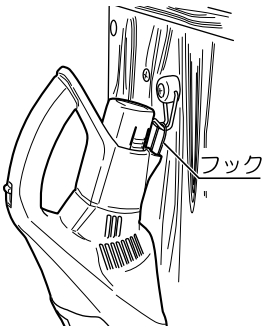


保守と点検

⚠ 警 告
必ず守る ・保守、点検、部品交換などお手入れの際には、必ずスイッチを切り、本体より電池パックを取外してください。不意な始動によるけがの原因になります。

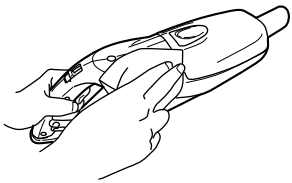
●フックについて

・立て掛けて保管するときは、吊り金具などにフックを引っ掛けてください。
何も固定せずに立て掛けておくと倒れて故障の原因になります。



●使用後の手入れ

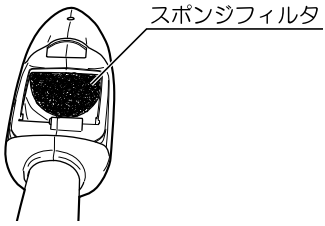
・本体の汚れは、乾いた布か石けん水をつけた布でふき取ってください。ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。
・吸込み口、ダストバッグ収納部、逆止板についたゴミもふき取ってください。



保守と点検

・ダストバッグが汚れて吸込力が低下したときは、ダストバッグを石けん水でもみ洗いし、十分乾かしてから使用してください。

・粉じんを捨て、ダストバッグ洗浄後でも吸引力が弱い場合は、スポンジフィルタの汚れを取除いてください。
本体からスポンジフィルタを抜き取り、はたくか水洗いをしてください。水洗いをした場合は、十分乾かしてから本体に取付けてください。



●作業後の保管

・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところは避けてください。
・電池パックを長期間保管する場合は下記のことに注意してください。
ａ. リチウムイオン電池は、充電状態で保管すること。
ｂ. 6 ヶ月に一度は充電すること。
ｃ. 高温は避けること。特に 45℃以上の場所での長期保管は禁止する。
ｄ. ー 20℃以下で保管しないこと。
ｅ. 熱源の近くや直射日光の当たる場所で保管しないこと。
ｆ. 結露するような温度変化が大きい場所に保管しないこと。
ｇ. 湿度が高い場所に保管しないこと。
ｈ. 水を付着させないこと。
ｉ. 低湿度の乾燥した場所で保管すること。
ｊ. 運搬・移動時において、落下、大きな振動を与えないこと。
ｋ. 短絡を防ぐため金属物に接触させないこと。
ｌ. 電池パックを保管する際は、必ず充電器から取外して保管すること。

●修理について

・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

故障かなと思ったら

故障かなと思われましたら、次の点をお調べください。

症状	調べること	直しかた
吸引力が弱い	・ダストバッグまたは紙パックが正しく取付けてありますか。	・正しく取付けてください。
	・ダストバッグまたは紙パックのゴミが一杯になっていませんか。	・ゴミを捨ててください。
	・ダストバッグが目詰まりしていませんか。	・ダストバッグをはたくか、水洗いをしてください。
	・紙パックが目詰まりしていませんか。	・紙パックを交換してください。
	・スポンジフィルタが汚れていませんか。	・スポンジフィルタをはたくか、水洗いをしてください。
	・電池残量がなくなっていませんか。	・充電してください。
	・ノズルにゴミが詰まっていませんか。	・詰まっているゴミを取除いてください。
動かない	・電池残量がなくなっていませんか。	・充電してください。
	・スイッチを入れても LED ランプが全く点灯しない。	・直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店へお持ちください。
充電できない	・電源プラグは電源コンセントにさし込まれていますか。	・電源プラグを電源コンセントにさし込んでください。
	・電池パックは充電器に確実にさし込まれていますか。	・電池パックを充電器に確実にさし込んでください。
	・満充電できない。	・新品または長期間使用しなかった電池パックは、使用→充電を２～３回繰り返してください。
		・使用直後など熱い場合は、電池パックが十分冷えてから充電してください。
	・充電器のコードが傷ついていませんか。	・直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店へお持ちください。

これらのチェックを行なっても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

RYOBI

持込修理

充電式クリーナ　保証書

リョービ充電式クリーナをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書はお買い上げ日から下記保証期間中に故障が発生した場合に、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
詳細は下記をご参照ください。

モデル名	BHC-1000	製造番号
お客様	お名前	
	ご住所 〒 電話　（　）	
お買い上げ日		保証期間（お買い上げ日より）
平成　年　月　日		1年
販売店	取扱販売店名・住所・電話番号 印	

レシート貼付

リョービ販売株式会社
〒468-8512
愛知県名古屋市天白区久方1-145-1
TEL.(052) 806 - 5111

リョービ株式会社

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参ご提示いただき、お申し付けください。
2. ご転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、リョービ販売営業所にお問い合わせください。
3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障または損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障または損傷。
   （ハ）業務用およびそれに準ずる使用をされて生じた故障または損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入または、お買い上げ年月日、販売店名を証する物（レシートなど）の添付のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   （ヘ）付属品、別販売品や消耗品類の場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   (This warranty is valid only for Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

お客様の個人情報は、上記の目的以外には、一切使用いたしません。

■修理メモ

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元
リョービ販売株式会社

本社　〒468-8512
名古屋市天白区久方1-145-1
TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141
http://www.ryobi-group.co.jp/r-sales/